

「ありたい自分を見つける為の基礎作り」に向けて見通し（目標）（Anticipation）を立てください。
そしてどんな行動（Action）を起こしますか？

校長先生の話を聞いて、学年目標である「ありたい自分を見つける為の“基礎作り”」にちなんで、自分が高校を卒業する時には、どんな風にいらいのか、考えました。1つ目は、確かなコミュニケーションを身につけておくことです。校長先生の話の中で、「唐津西高校に通うという転校を向かえたり、沢山の人達との出会いを大切に…」と仰ってこの先、大学や社会に出でた時にも必要になると感じました。なので、高校生のうりから、友人を作るところから1歩ずつ努力していくと思います。その為には、挨拶に心がけていきます。「挨拶は人交わり力があるもので、明らかにいつも・先に・統けて…」この言葉を大切に3年間生活していきたいです。2つ目は、自分で定めた目標を全力で取り組むことです。「又松の力」の1つである「自走力」を身につけたいです。私には、将来、大学に進学して、中学校の教員になり、佐賀県内で働きたいと思、いろいろで、それに向けて、定期考查の1回1回を大切に取り組んでいきたいです。その為にも、日頃の授業からかからない所は友人や先生を頼り、苦手なことを少しでも多く得意に変えていきます。そして、自宅でも、当たり前ではのりけれど、課題に取り組んじたり、復習だけでは無く、予習もして、授業に遅れを取ることなく、真剣に取り組んで行きたいです。最終的には、健康や時間、モノの管理という、当たり前なことを、自分の体で覚えて、基本的生活習慣を身につけていきます。そして、卒業する頃には、「Action & Reflection Nishikou」というスローガンを達成し、立派な姿で唐津西高校を卒業したいです。